

## 平成 27 年 第 8 回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 **招集日時** 平成 27 年 8 月 26 日 (水) 午前 10 時
- 2 **招集場所** 大河原町役場 議員執務室
- 3 **出席委員** 舟山幸枝委員長、一盃森広志委員 (職務代行者)、丹羽宜博委員、吉田いづみ委員、齋一志教育長
- 4 **説明のため出席した者**  
教育総務課長 尾形 彰、生涯学習課長 鈴木邦弘、学校教育専門監 千葉 英一
- 5 **開 会** 午後 10 時
- 6 **平成 27 年第 7 回教育委員会定例会会議録の承認について**  
舟山委員長 | (委員全員に諮って) 承認する。  
齋教育長、一盃森委員 署名。
- 7 **平成 27 年第 8 回教育委員会定例会会議録署名の委員指名について**  
舟山委員長 | 舟山委員長、丹羽委員を指名する。
- 8 **教育長報告**  
なし
- 9 **議 事**  
**議案第 31 号 大河原町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価について**  
**(教育総務課長説明)**  
資料は 1 ページと別紙資料「平成 27 年度大河原町教育委員会点検・評価報告書」である。  
7 月 8 月と 2 回評価委員会を開催し、評価を受け、成果・課題をまとめたものである。  
報告書 P13~27 までが点検と外部評価をいただいた内容である。総合的な評価については p12 に記載している。年々点検項目を精査し、26 年度より 7~8 項目減となっている。今後も焦点化を図っていくようにと評価意見をいただいている。  
議会に報告をし、町民の皆さんにもホームページ等で公表しお知らせする予定である。  
(質 疑)  
丹羽委員 | 膨大な点検項目、お疲れ様です。  
吉田委員 | 年々かなり見やすくなってきていると思う。

一盃森委員	単年度評価なので C, D 評価があるが、事業には実施計画年度数があるので、計画に対しての評価がそれぞれにあれば、評価の仕方も変わってくると思う。しかし町全体の取組なので変えるのはなかなか難しいと思う。
吉田委員	評価報告書を読むことで、教育行政にたくさんの立場の人がかかわっていただいているのが分かる。外部評価の意見も、きちんと項目ごとに読み取って評価されている。
丹羽委員	内容も多岐にわたっている。
教育長	評価のための評価になっていないか。この評価をすることによって次の事業に反映しているかということを考えなければならない。評価に膨大な時間をかけるということは本末転倒。もっと絞り込んで、少ない時間で評価をできるようなシステム構築が必要である。
教育総務課長	以前よりも大分絞り込んできている。
舟山委員長	評価があいまいなどところも文章で表現していて、評価することによって見えてくるものがある。とても意義があることだと思う。
舟山委員長	(委員全員に諮って) 承認する。

## 議案第 32 号 大河原町通学路等安全対策推進会議設置要綱について

### (教育総務課長説明)

資料は 2 ページから 6 ページと別紙資料である。

法令審査会で修正を加えたものが別紙資料である。

平成 25 年に京都で連続した通学児の交通事故が発生し、文部科学省、国土交通省、警察庁の合同通知「通学路の交通安全の確保に向けた着実かつ効果的な取組の推進について」を受けて、今回要綱を整備したものである。修正分は、その根拠を第 1 条に明示している。

なお各学校で通学路点検を行っているので、推進会議のメンバーは、小中学校関係は代表者とし、町の機関関係者も精査し、委員を 25 名から 10 名に修正している。

9 月 1 日施行 10 月 20 日に第 1 回会議を予定している。

P5~6 に、この推進会議で定めることになる「大河原町通学路交通安全プログラム」を掲載している。

### (質 疑)

舟山委員長	通学路の危険個所の把握だけなのか？防犯上の問題も入っていると良いが。
教育総務課長	第 2 条の中でそれらも含めたものも検討内容に入っている。
吉田委員	P6 の交通安全プログラムの合同点検について、2 年に 1 度のスパンで大丈夫か。チェック項目の中に、不足箇所の 110 番の家の新規協力依頼を加えてもらいたいが。
教育総務課長	2 年に 1 回は全国的な回数。毎年各学校の通学路点検に、110 番の家の協力依頼を加えることが必要かを図ることはできる。
一盃森委員	プログラムでは交通安全に特化した表現に見えるのもう一言加えてはどうか。合同で点検することは行政上とても大事な事だと思う。
舟山委員長	(委員全員に諮って) 承認する。

## 10 その他

### (1) 教育長報告

(説明者：齋教育長)

資料は別紙資料である。

#### I 夏季休業中の活動

##### 1 大河原中学校

県中体連結果 団体戦  
個人戦

##### 2 金ヶ瀬中学校

東北大会結果

東北少年野球新人大会兼全日本春季軟式野球大会予選出場

吹奏楽県大会 銀賞 健闘を讃えたい

##### 3 大河原町教育研究会

8月24日(月) 及川義行先生講演「大河原町と金ヶ瀬の町並みの成立」

参勤交代により水路を街道に整備。

金ヶ瀬の地名の由来。1・2・3区と4・5・6区の町並み 片倉家と伊達家。

##### 4 金ヶ瀬中学校体育館 安全祈願祭

8月8日(土)

##### 5 大河原夏祭り

8月8日(土) 巡視

##### 6 通学路検討委員会

8月19日(水)

たくさんの要望が出された。「通学路等安全対策推進会議」の創設。

##### 7 クロスカントリー大会実行委員会

8月19日(水)

行事の重なりや予算面の課題があり今年度は中止という決定をした。

#### II いじめ問題について

##### 1 岩手県矢巾町の件について

問題の所在

- ① いじめ対策委員会が機能しなかった。
- ② 定期的な調査等の実施が義務付けられているが、5月予定を6月に実施し、未集計。
- ③ 教職員が「いじめの事実があると思われた時は学校に通報することが義務付けられているが、教頭や校長に報告しなかった。

求められる対応 「いじめ」は絶対に許されないことをあらゆる場で確認する。

2 仙台市の中学校1年生の件

3 学校への対応

8月21日(金)メールで各学校長に通知

4 全国学力学習状況調査結果

小学校 かなり良好                      中学校 改善傾向にあるが努力が必要

**(説明者：専門監)**

小学校国語 町の平均正答率が、A・B問題ともに県・全国平均を上回った。

算数 非常に良い。都道府県の平均値と比較すると3番目の県に続く数値。

理科 県・全国平均を上回っており良好。

中学校国語 A・B問題ともに全国平均よりやや下回った。

数学 昨年度より向上しているが、全国平均より下回っている。

理科 県・全国平均よりやや下回っている。

5 今年度中に暗唱読本完成予定

(質 疑)

舟山委員長

いじめの問題を軽く考えている傾向があるのではないかと。

教育長

暴力を伴うものは犯罪である。また犯罪にはならなくとも、精神的苦痛を伴うものも問題である。

専門監

現在文部科学省で再調査を実施。県別に見ると認知の差がかなりある。認知基準を作り再調査している。

丹羽委員

いじめている方はゲーム感覚。いじめているという感覚がない。

教育長

「負の連鎖」に入るとどうしようもない。早く手を打たないと。

丹羽委員

発覚したらすぐ親を呼んで対応すべきではないかと。

教育長

今回は仙台市で親を呼んでいない。親と地域が一体となり対応すべき。

吉田委員

親も思秋期(40代 更年期へ向かう時期で体力的・精神的にも不安定になる時期)に入り、いじめに立ち向かえないケースもある。

一益森委員 学校と地域をあげてみんなで取り組む課題ではないか。  
丹羽委員 初心に帰り、足元をしっかりと見直す良い機会としてくことが大事。

### 1 1 各課長報告

(説明者：教育総務課長、生涯学習課長)

9月の行事予定を説明申し上げる。別紙資料である。

### 1 2 次回教育委員会の開催日程について

舟山委員長 | 次回の定例会は、平成27年9月25日(金)午後1時から開会する。

### 1 3 閉会宣言 午前11時36分

平成27年9月25日

署名委員

署名委員